

# 感染症週報〔市内週報 平成25年第35週〕

感染症発生動向調査

平成25年9月3日

平成25年第35週感染症発生状況【川崎市内】

平成25年8月26日～9月1日

5類感染症(定点把握疾患)等	全数把握疾患	届 出	累計(平成25年第1週以降)
<p>第35週で定点当たり報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) 手足口病 3) ヘルパンギーナ でした。</p> <p>感染性胃腸炎は定点当たり4.61人と前週(4.03)より患者報告数は増加し、例年より高いレベルで推移しています。</p> <p>手足口病は定点当たり3.91人と前週(4.81)より報告数は減少しましたが、例年より高いレベルで推移しています。</p> <p>ヘルパンギーナは定点当たり1.42人と前週(1.06)より報告数は増加し、例年よりやや低いレベルで推移しています。</p> <p>腸管出血性大腸菌感染症の届出が11件ありました。引き続き発生動向に注意が必要です。</p>	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 4件	結核 236件
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 11件 (O157 2件、O145 9件)	腸管出血性大腸菌感染症 42件(O157 17件、O111 3件、O103 1件、O145 21件)、腸チフス 1件、パラチフス 2件
	4類感染症	デング熱 1件、 レジオネラ症 1件(肺炎型)	A型肝炎 4件、チクングニア熱 1件、デング熱 2件 マラリア 1件(三日熱)、レジオネラ症 6件(肺炎型)
	5類感染症	アメーバ赤痢 1件、急性脳炎 1件、 風しん 1件(検査診断例)	アメーバ赤痢 17件、ウイルス性肝炎 8件(B型7件、C型1件) 急性脳炎 6件、クロイツフェルト・ヤコブ病 2件(孤発性、遺伝性)、 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 8件、 後天性免疫不全症候群 13件、ジアルジア症 1件、梅毒 15件、 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件、侵襲性肺炎球菌感染症 12件、 風しん 480件(臨床診断例114件、検査診断例366件)、 麻しん 6件(臨床診断例2件、修飾麻しん1件、検査診断例3件)、 髄膜炎菌性髄膜炎 1件









